

Peach Kokorozasi School Plus

2023

PKS+

# はじめに

近年、パーパスという言葉が使われる機会が増えています。  
捉え方に違いがあるとは思いますが、経営戦略的に捉えて「存在意義」として用いることが多く、自社が社会の中でどのような形で貢献できるか、また貢献しているかを考えて、実行している企業が多いように思います。

Peach Kokorozasi School Plus では、人材育成の観点から、各企業が掲げるパーパス実現のために、企業で働く個々の社員が、高い「こころざし」と高い視点をもち、更に、視野を広げるために学び、努力することで、所属する企業のパーパスに貢献できると考えています。

研修では課題に取り組むことにより、日常では考えないことを考え、異業種と交わることで新しい情報を得ることができ、それによって創造に繋げ、成長へと導いていきます。

ここ数年、新型コロナウイルス感染症から始まり、ロシア・ウクライナ戦争、気候変動、円安などと、次々に企業にとって対応に追われることが多く起きています。  
このような状況下でも持続可能な企業であり続けるためには、イノベーションを起こし、常に前向きに進んで行かなくてはなりません。

2017 年から開講した Peach Kokorozasi School を昨年からブラッシュアップし、Peach Kokorozasi School Plus とし、昨年は初めて一泊二日でのワーケーションを取り入れ、受講者同士の交流を深め、活発な討議に繋げることができました。  
今年度もさらに素晴らしい講師をお迎えして、企業・社会に「高い志」で貢献できる人材を育成したいと考えております。

結びに Peach Kokorozasi School が、今年で 7 年目を迎えることができましたのも、毎年深い理解とご協力、応援を頂いている各企業様のお力添えと深く感謝しております。  
心より厚く御礼申し上げます。

スクール主宰  
ピーチコーポレーション株式会社  
代表取締役社長 酒井 真理

# 学びに消極的な日本人

令和元年8月のパーソナル総合研究所の調べでは、APAC14か国の平均でアジア諸国と比較して日本では社会に出てから継続的な学習や自己研鑽をすることに対して消極的であるとの結果報告が出されています。

「何もしていない」と答えた割合は**APAC平均13.3%に対して46.3%**でありました。

内閣府が発表したSociety5.0時代の教育・人材育成のあるべき方向性では、自己決定力を持つ人材の育成①「探求心」や「好奇心」②「学び続ける姿勢」の強化が挙げられています。高等教育段階以降社会人段階に入った際、自己研鑽に頼った個人任せの学び直しの提案がなされており、そこには、複数回にわたる新たな知の取り込みが挙げられています。

## イノベーションを起こす人材に求められるもの

探求心

好奇心

向上心

発言力

発信力

表現力

創造力

巻き込み力



そのためには

- ✓ 広い視野を身に付ける
- ✓ 新しい気づきの場を持つ
- ✓ 多くの経験を積む
- ✓ 多くの出会いを持つ

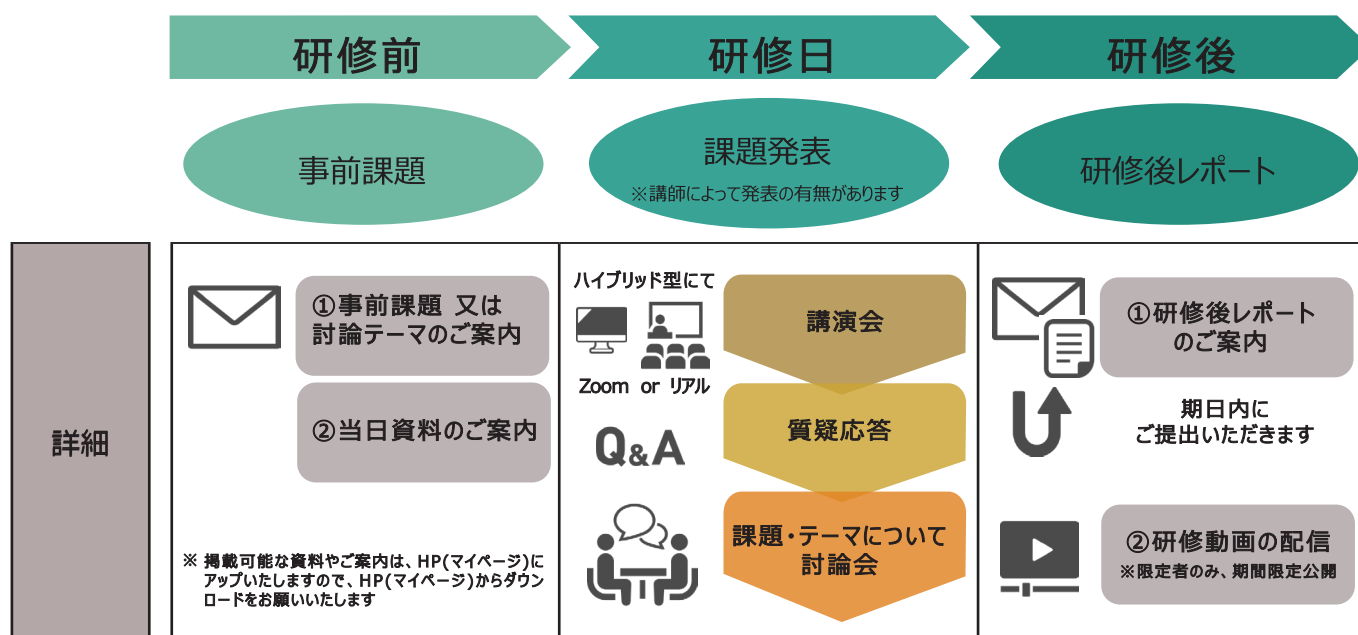
## ▶ 3つの特徴

1. 受講生は日本を代表する上場企業
2. 講師が現役のトップ経営者や著名人
3. 過去実績がある

## ▶ 4つの魅力

1. 異業種との交わりから人脈形成ができる
2. 課題に向き合うことで普段考えないことを考える機会となる
3. 討論会で多くの自らの気づきがある
4. 受講後レポートを提出することで考えを纏めることができる

## ▶ 研修スタイル





## 年間カリキュラム

| 研修回      | 日程                 | タイトル                                                | 講師                                                        | 開催方法                                                               |
|----------|--------------------|-----------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|
| 第1回      | 5月<br>13:00~17:00  | 開講式・基調講演                                            | 立命館大学<br>古気候学研究センター長・教授 中川 毅                              | リアル                                                                |
| 第2回      | 6月<br>14:00~17:00  | 世界と日本                                               | スタンフォード大学<br>フーヴァー研究所<br>フェロー 西 鋭夫                        | ハイブリッド                                                             |
| 第3回      | 7月<br>14:00~17:00  | アフターコロナを見据えた<br>日本・関西復活について                         | 大阪観光局<br>理事長<br>(大阪観光局長) 溝畑 宏                             | ハイブリッド                                                             |
| 第4回      | 9月<br>14:00~17:00  | 企業のWell-being                                       | 昭和女子大学<br>総長 坂東 真理子                                       | ハイブリッド                                                             |
| 第5回      | 10月<br>(1泊2日)      | 変容するライフスタイルとビジネス<br>モデルの破壊・再生<br>～新型コロナとDXは何をもたらすか～ | 関西文化経済研究所 代表<br>西日本電信電話株式会社<br>元代表取締役社長 大竹 伸一             | DAIWA<br>ROYAL<br>HOTEL<br>HOTEL & RESORTS<br>NAGAHAMA<br>フィールドワーク |
| 第6回      |                    | マーケティング                                             | 株式会社竹中工務店<br>取締役会長 難波 正人                                  |                                                                    |
|          |                    | 準備中                                                 | 準備中                                                       |                                                                    |
| 第7回      | 11月<br>9:00~12:00  | 跳ぶように考え、這うように証明する!<br>社会的インパクトが生まれる<br>エコシステム       | 株式会社フェニクシー<br>共同創業者・取締役 久能 祐子                             | Zoom                                                               |
| 第8回      | 12月<br>14:00~17:00 | 「戦略的思考」で読み解く<br>ビジネスと社会                             | 大阪大学大学院<br>経済学研究科 教授 安田 洋祐                                | ハイブリッド                                                             |
| 第9回      | 1月<br>14:00~17:00  | みらいをかえる次世代の人材育成                                     | 大阪大学大学院<br>医学系研究科 保健学専攻<br>未来医療学寄附講座 教授<br>大阪警察病院 院長 澤 芳樹 | ハイブリッド                                                             |
| 特別<br>講演 | 2月<br>14:00~17:00  | 世界経済の中期展望<br>～ポストコロナと万博後を見据えて                       | 株式会社日本総合研究所<br>調査部 上席主任研究員 石川 智久                          | リアル                                                                |
| 第10回     | 2月<br>14:00~17:00  | 国際社会の中の日本<br>日本の中の国際社会                              | エルドリッチ研究所 代表<br>政治学博士 ロバート・D・<br>エルドリッチ                   | ハイブリッド                                                             |
| 第11回     | 3月<br>13:00~17:00  | 成果発表会・修了式                                           |                                                           | リアル                                                                |

※ テーマ・開催方法などは、変更する場合がございます  
日程が未定の研修回は、決まり次第随時ご案内いたします

Photo.

Month. 2023 年 5 月 開講式・基調講演

Title. 気候変動と不確実な未来  
—「想定と対策」の限界と功罪—

Company. 立命館大学  
古気候学研究センター長・教授

Name. 中川 毅 氏



Profile.

1968 年東京都生まれ

1992 年京都大学理学部卒業

1998 年エクス・マルセイユ第三大学（仏）大学院博士課程修了、Docteur en Sciences（理学博士）

2000 年国際日本文化研究センター助手

2003 年ニューカッスル大学（英）地理学教室講師、2009 年同教授

2014 年 4 月立命館大学に新設された古気候学研究センターの初代センター長として 11 年ぶりに  
帰国、現在に至る

専攻は古気候学、地質年代学

「年縞（ねんこう）」と呼ばれる特殊な堆積物の分析を通して、過去の気候変動を詳細に復元し、  
変動のメカニズムに迫ることをめざしている

2013 年大和エイドリアン賞受賞

2017 年、講談社ブルーバックスから「人類と気候の 10 万年史」を出版

4 万部を超えるベストセラーになり、同年の講談社科学出版賞を受賞

2018 年、水月湖の研究成果を展示するため、水月湖の近くに「年縞博物館」がオープン

2020 年、年縞博物館が「日本博物館協会賞」を単独受賞

日本に 5730 ある施設の中から最高の評価を得る

Month. 2023 年 6 月

Photo.

Title. 世界と日本

Company. スタンフォード大学 フーヴァー研究所  
フェロー

Name. 西 鋭夫 氏



## Profile.

1941 年大阪府生まれ

関西学院大学 文学部卒業後、

1968 年ワシントン大学大学院にて修士号を取得

1968 年から 1971 年まで、ジェイ・ウォルター・トンプソン・ジャパンに勤務

その後、1976 年にワシントン大学大学院にて博士号（国際政治・教育学）を取得

1977 年、米国第 33 代大統領・トルーマン大統領図書館よりトルーマン学術奨学金（Harry S. Truman Scholarship）、ジーン&ポール・ハナ学術奨学金（Jean & Paul Hanna Endowment Scholarship）を得て、

1977 年から 1985 年まで、スタンフォード大学フーヴァー研究所博士研究員

1985 年以降、NHK ラジオ「NHK ジャーナル」シアトル通信員、麗澤大学国際経済学部教授、日本大学大学院総合科学研究科教授、日本大学国際関係学部教授等を歴任

現在（2016 年 12 月現在）は、日本人として唯一のフーヴァー研究所研究員である他、モロロジー研究所特任教授、滋慶学園教育顧問等を務める

2016 年 3 月、スタンフォード大学フーヴァー研究所初となる日本人による冠講座「日本近現代歴史基金」の初代フェローに就任

## 出版物

「美学の國を壊した明治維新」

第 9 回「真の近現代史観」懸賞論文：近現代史研究支援アパ日本再興財団主催最優秀藤誠志賞  
受賞論文 2016 年

『マッカーサーの「犯罪」(上)(下)』日本工業新聞社・大手町ブックス 1983 年

『富国弱民・ニッポン』麗澤大学出版会 1996 年

『國破れてマッカーサー』中央公論新社 1998 年 2005 年 同社にて文庫化

『日米魂力戦 一敗けるなニッポン』中央公論新社 2003 年

『新説・明治維新』ダイレクト出版 2016 年

Photo.

Month. 2023 年 7 月

Title. アフターコロナを見据えた  
日本・関西復活について

Company. 大阪観光局 理事長  
(大阪観光局長)

Name. 溝畑 宏 氏



Profile.

1960 年京都府生まれ  
1985 年東京大学法学部卒業、自治省入省  
2002 年大分県企画文化部長  
2004 年(株)大分フットボールクラブ代表取締役  
2008 年 J リーグナビスコ杯優勝  
2010 年国土交通省観光庁長官  
2012 年内閣官房参与、大阪府特別顧問、京都府参与  
2015 年大阪観光局理事長（大阪観光局長）大阪府市都市魅力戦略推進会議 委員  
2017 年大阪府・大阪市 IR 推進会議 座長、大阪・関西スポーツツーリズム & MICE 推進協議会 会長

受賞歴

2002 年 9 月 2002 年ワールドカップ日韓開催功労賞（韓国サッカー協会より）  
2010 年 11 月 ベストドレッサー賞  
2012 年 1 月 経済界大賞  
2021 年 2 月 WEIBO ACCOUNT FESTIVAL IN TOKYO 2020 ベスト観光都市賞

主な出演歴

フジテレビ 「報道 2001」「バイキング」  
日本テレビ 「真相報道バンキシャ」「news zero」  
テレビ朝日 「モーニングバード」「ビートたけしの TV タックル」  
TBS 「あさちゃん」「報道特集」  
テレビ東京 「カンブリア宮殿」「ワールドビジネスサテライト」  
NHK 「日曜討論」「クローズアップ現代」「かんさい熱視線」  
読売テレビ 「ウェークアッププラス」「ミヤネ屋」「そこまで言って委員会」「特盛よしもと」

著書

「溝畑流・日本列島観光論 逆転こそ Nippon !」(講談社)  
「爆走社長の天国と地獄 大分トリニータ V.S. 溝畑宏」木村元彦著 (小学館新書)

Photo.

Month. 2023 年 9 月

Title. 企業の Well-being

Company. 昭和女子大学  
総長

Name. 坂東 眞理子 氏



Profile.

富山県生まれ

1969 年東京大学卒業、総理府入省

青少年対策本部、婦人問題担当室、老人対策室、内閣総理大臣官房参事官、  
統計局消費統計課長などを経て男女共同参画室長

1995 年～ 1998 年 埼玉県副知事

1998 年～ 2000 年 プリスベン総領事

2001 年～ 2003 年 内閣府男女共同参画局長

2004 年 昭和女子大学女性文化研究所長（2020 年 3 月まで）

昭和女子大学大学院教授 現在に至る

2007 年 昭和女子大学学長

2014 年～ 学校法人昭和女子大学 理事長 現在に至る

2016 年～ 昭和女子大学 総長 現在に至る

著書

「女性の品格」

「日本の女性政策」

「日本人の美質」

「ソーシャル・ウーマン」

「女性リーダ 4.0」

「言い訳してる場合か！－脱・もう遅いかも症候群－」

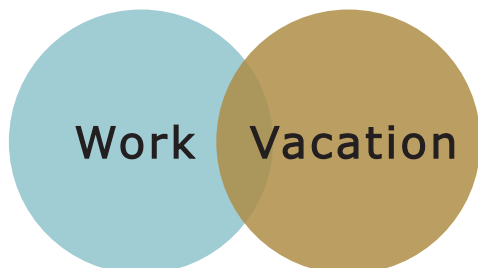
「70 歳のたしなみ」

「老活のすすめ」

「幸せな人生のつくり方 今だからできることを」

# 10月 ワーケーション（1泊2日）

## ワーケーションとは



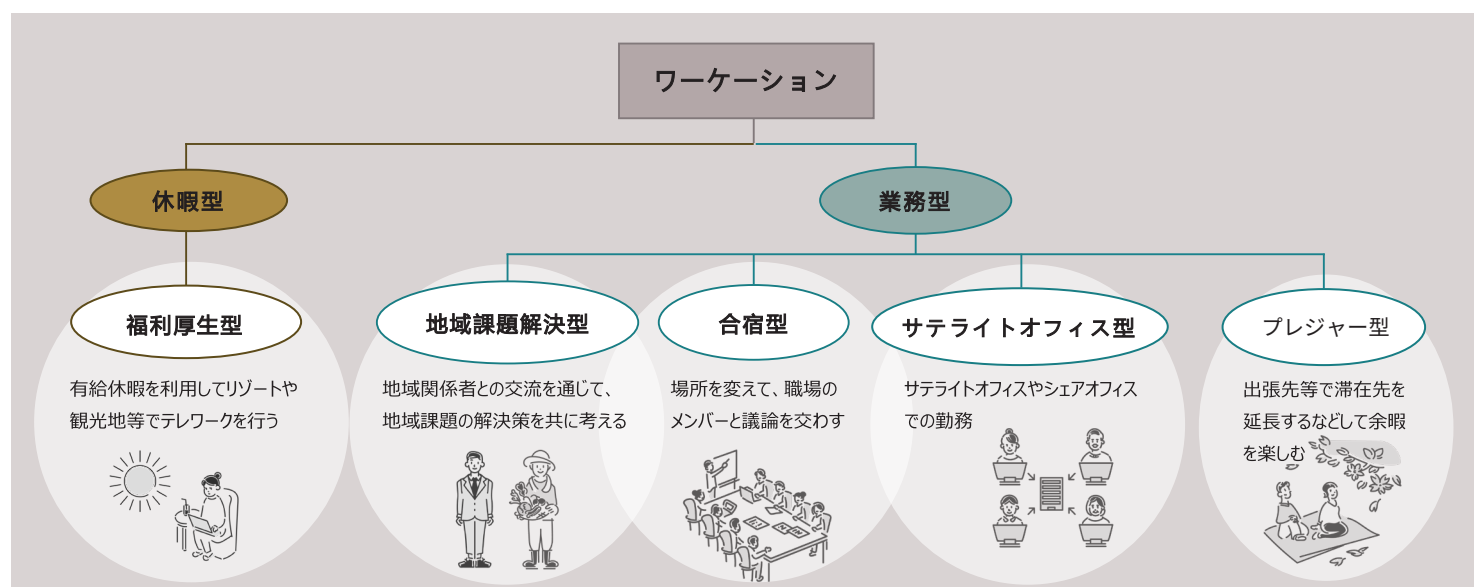
「Work（ワーク）」と「Vacation（バケーション）」の造語ですが、ワーケーションにも下記の図のように様々なスタイルがあります。

今年度の Peach Kokorozasi School Plus には、普段の環境とは違う場所に身を置くことで

01  
非日常 からの  
新しい発想 が期待できる

02  
受講生同士で 寝食を共にする ことで  
より充実したコミュニケーション を取ることができる

と考え、カリキュラムに **地域課題解決型×合宿型のワーケーション** を取り入れました。



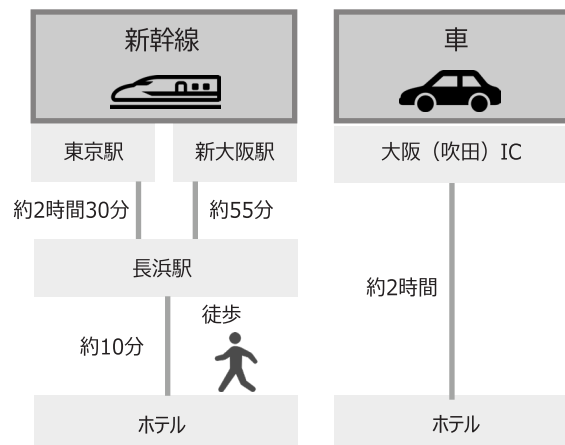
Peach Kokorozasi School Plusのワーケーションでは、地方創生を意識したカリキュラムを導入しており、地域の取り組みを学ぶことで常に問題意識を持つことの重要性を体感し、そのための解決方法も併せて考えることを促します。またリゾート地を利用することで、オンとオフの切り替えや時間管理、自分自身のリフレッシュ方法などの自己管理能力を高めます。更に心と体の疲れを解消することで、回復力を身に付け、モチベーションの保ち方や上げ方などの方法を体感することができると考えています。





## アクセス

〒526-0066  
滋賀県長浜市大島町38



Month.

ワーケーション 1 日目 午後

Title.

変容するライフスタイルと  
ビジネスモデルの破壊・再生

Company.

関西文化経済研究所 代表  
西日本電信電話株式会社  
元代表取締役社長

Name.

大竹 伸一 氏

Photo.



Profile.

京都大学工学部 卒業

1971 年 日本電信電話公社 入社

2004 年 常務取締役 ソリューション営業本部長

2007 年 代表取締役副社長 戦略プロジェクト 推進本部長に就任

2008 年 代表取締役社長に就任

2012 年 取締役相談役

2018 年 7 月から現職

そのほかの公職としては、株式会社大阪国際会議場 取締役、国立大学法人大阪大学 経営協議会委員、  
社団法人関西経済同友会 代表幹事、国立大学法人京都大学 経営協議会委員、株式会社大林組 取締役、  
一般財団法人 電気通信協会 理事・西日本支部長、公益社団法人 関西経済連合会 副会長を歴任している  
現在、大阪市教育委員会委員、奈良県立医科大学経営審議会委員、TV 大阪 番組審議会委員長

Month. ワークーション 2 日目 午前

Title. マーケティング

Company. 株式会社竹中工務店  
取締役会長

Name. 難波 正人 氏

Profile.

1973 年 株式会社竹中工務店入社  
同社東京本店設計部を経て、1976 年 10 月より開発計画本部（大阪）に所属  
2001 年開発計画本部長、2002 年役員補佐、2003 年取締役、2007 年常務取締役  
2013 年取締役専務執行役員、2015 年取締役執行役員、副社長、2022 年より現職  
その間、主として大型面開発プロジェクト、ホテル関連プロジェクトに従事  
主たる担当プロジェクトは、O B P ホテルニューオータニ、志摩スペイン村、京セラドーム大阪  
ヒルトン大阪、ハービス大阪、ヒルトンプラザウエスト、ハービスエント、ほたるまち、グランフロント大阪  
あべのハルカス、フェスティバルタワー（イースト、ウエスト）、大阪梅田ツインタワーズ（サウスゲート）  
うめきたⅡ期等を担当  
現在は、西日本統括業務の他、関西生産性本部、関西経済連合会、関西経済同友会等の  
財界活動やM I C E ・ I R、大阪万博などに注力

Photo.



Month. ワークーション 2 日目 午後

Title. 準備中

Company.

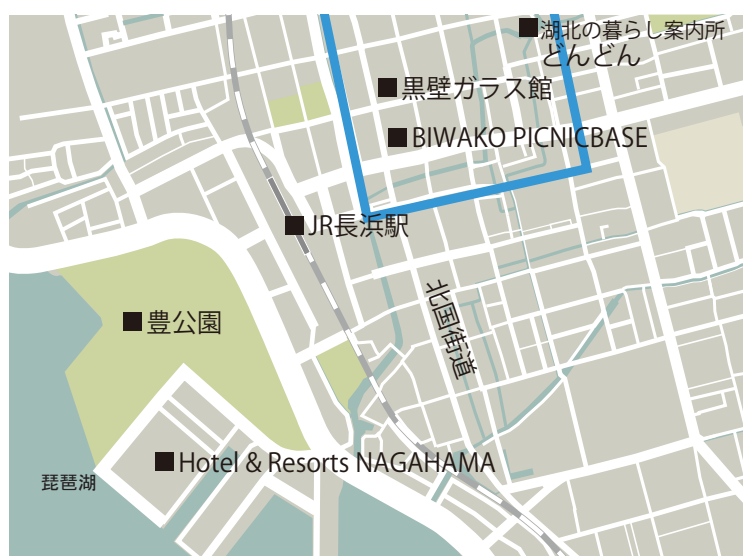
Name.

Profile.

Photo.



# ワーケーションの様子



高度経済成長期からバブル期にかけて、全国の地方都市が危機的な空洞化に直面する中、歴史ある町並みの活用と魅力的な商業コンテンツの集積によって一躍脚光を浴びた長浜のまちづくり。尚も続く厳しい時代変化に翻弄される中、2009年に行政と民間の共同出資によって設立された長浜まちづくり株式会社は、長浜方式のまちづくりを発展的に承継しながら次代に相応しいプロジェクトを相次いで仕掛けています。

コロナ禍を大きな契機として変化するローカルのまちづくりの前線の状況について、体験と多角的なディスカッションを行います。キーポイントは地域社会の内なる課題と可能性の冷静な把握と、広い世界と接続するアクセスポイントのマネジメントです。

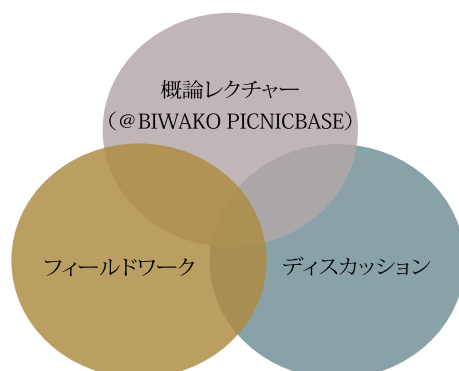


Photo.

Month. 2023 年 11 月

Title. 跳ぶように考え、這うように証明する！  
社会的インパクトが生まれるエコシステム

Company. 株式会社フェニクシー  
共同創業者・取締役

Name. 久能 祐子 氏



Profile.

1982 年京都大学大学院工学系研究科博士課程修了  
ジョージタウン大学経営学認定コース修了  
京都大学大学院工学系研究科で工学博士号を取得  
ミュンヘン工科大学での研究員生活を経て、1980 年代に株式会社アールテック・ウエノを共同創業  
1994 年には初めてのプロストン系緑内障治療薬となる「レスキュラ点眼液」の商品化に成功  
その後、アメリカに拠点を移し、スキャンポ・ファーマシューティカルズ社を共同創業し初代 CEO となる  
同社でもプロストン系新薬の研究開発、会社経営に携わり、慢性特発性便秘症及び過敏性腸症候群治療薬「アミティーザ」の商品化に成功  
さらに 2013 年には、革新的ワクチン開発を目指す VLP セラピューティクスを共同創業した  
社会起業家として S&R エバーメイ財団を設立し理事長兼 CEO を務めるほか、ジョンズ・ホプキンス大学等の理事でもある  
これまで多数の賞を受賞し、  
2017 年には、「エイボン女性年度賞 2016 大賞」および、「Harvard Business School Club of Japan Business Stateswoman of the Year for 2016」を受賞  
Forbes 誌の「アメリカで自力で成功を収めた女性 50 人」にも選出（2015 年、2020 年）されている

スキャンポ・ファーマシューティカルズ社 共同創業者・初代 CEO  
S&R エバーメイ財団（ワシントン DC）共同創業者・理事長  
Halcyon（ワシントン DC）共同創業者・名誉議長  
ジョンズ・ホプキンス大学（メリーランド州ボルチモア市）理事  
VLP Therapeutics（メリーランド州ゲイザースバーグ市）共同創業者  
内閣府 総合科学技術・イノベーション会議 アドバイザー  
京都大学 総長特別補佐・経営管理大学院特命教授  
お茶の水女子大学 経営評議会委員  
沖縄科学技術大学院大学（OIST）評議員  
京都市立芸術大学 客員教授  
メリディアン国際センター THIS for Diplomats 諮問委員会メンバー



Photo.

Month. 2023 年 12 月

Title. 「戦略的思考」で読み解くビジネスと社会

Company. 大阪大学大学院経済学研究科  
教授

Name. 安田 洋祐 氏



Profile.

1980 年東京都生まれ

2002 年に東京大学経済学部を卒業

最優秀卒業論文に与えられる大内兵衛賞を受賞し経済学部卒業生総代となる

米国プリンストン大学へ留学して 2007 年に Ph.D. を取得（経済学）

政策研究大学院大学助教授を経て、現職

専門は戦略的な状況を分析するゲーム理論

主な研究テーマは、現実の市場や制度を設計するマーケットデザイン「American Economic Review」など

国際的な経済学術誌に論文を多数発表

学術研究の傍らマスメディアを通した一般向けの情報発信や、政府での委員活動にも積極的に取り組んでいる

主な出演歴

関西テレビ「報道ランナー」

読売テレビ「情報ライブ ミヤネ屋」

テレビ東京「ワールドビジネスサテライト」などの番組にコメンテーターとして出演中

その他、財務省「理論研修」講師、金融庁「金融審議会」専門委員、環境省「中央環境審議会」

自民党「未来戦略研究会」アドバイザーなどを務めた

編書

『学校選択制のデザイン ゲーム理論アプローチ』（NTT 出版、2010 年）

『改訂版 経済学で出る数学 高校数学からきちんと攻める』（日本評論社、2013 年）

『入門 オークション：市場をデザインする経済学』（NTT 出版、2017 年）

監訳に『レヴィット ミクロ経済学 発展編』（東洋経済新報社、2018 年）

共著に『資本主義はどこに向かうのか—資本主義と人間の未来』（日本評論社、2019 年）など

Photo.

Month. 2024 年 1 月

Title. みらいをかえる次世代の人材育成

Company. 大阪大学大学院 医学系研究科 保健学専攻  
未来医療学寄附講座 教授  
大阪警察病院 院長

Name. 澤 芳樹 氏



Profile.

1980 年大阪大学医学部卒業、第一外科入局

1989 年～ 1991 年ドイツ Max-Planck 研究所心臓生理学部門、心臓外科部門に留学

帰国後大阪大学医学部第一外科講師、助教授

2006 年～大阪大学大学院医学系研究科心臓血管外科主任教授

2021 年 9 月～医療法人警和会 大阪警察病院院長に就任、現在に至る

大阪大学医学部附属病院未来医療センター長、大阪大学臨床医工学融合研究教育センター長

附属病院副病院長、未来医療開発部長、ハートセンター長

国際医療センター長、医学系研究科研究科長・医学部長なども歴任

日本再生医療学会 理事長、日本胸部外科学会 理事長、国際臨床医学会 代表理事

日本外科学会 理事、日本循環器学会 理事、日本心臓血管外科学会 評議員なども兼任中

受賞歴

2020 年紫綬褒章受章

Photo.

Month. 2024 年 2 月

Title. 国際社会の中の日本  
日本の中の国際社会

Company. エルドリッチ研究所 代表  
政治学博士

Name. ロバート・D・エルドリッチ 氏



Profile.

|                         |                                                  |
|-------------------------|--------------------------------------------------|
| アメリカ合衆国                 | ニュージャージー州 出身                                     |
| 1990 年 5 月              | 米・バージニア州リンチバーグ大学卒                                |
| 1990 年 7 月              | 日本文科省 JET Program で来日（兵庫県多可町で英語の教師）              |
| 1999 年 3 月              | 神戸大学大学院法学研究科博士課程後期課程 修了                          |
| 1999 年 4 月              | サントリー文化財団 鳥井フェロー                                 |
| 2001 年 7 月              | 大阪大学大学院国際公共政策研究科 准教授                             |
| 2009 年 10 月             | 在沖米海兵隊太平洋基地政務外交部 次長                              |
| 2014 年 4 月 - 現在         | 公益財団法人 世界平和研究所（客員研究員）                            |
| 2015 年 4 月              | エルドリッチ研究所 創立 代表                                  |
| 2015 年 4 月 - 現在         | 法政大学 沖縄文化研究所（国内研究員）                              |
| 2016 年 1 月 - 現在         | 米 NPO Global Risk Mitigation Foundation（理事・北東担当） |
| 2016 年 4 月 - 2017 年 3 月 | 一般財団法人 アジア太平洋研究所（主任研究員）                          |
| 2016 年 4 月 - 現在         | 一般社団法人 日本戦略研究フォーラム（上席研究員）                        |
| 2016 年 9 月 - 2019 年 3 月 | NPO 法人 ピースウィンズ・ジャパン（顧問）                          |
| 2016 年 9 月 - 2020 年 3 月 | 一般社団法人 Asia-Pacific Alliance（顧問）                 |
| 2017 年 9 月 - 現在         | 兵庫県多可町（政策アドバイザー・国際交流親善大使）                        |
| 2019 年 1 月 - 現在         | 一般社団法人 日本移民政策研究所（客員研究員）                          |
| 2021 年 8 月 - 現在         | Diplomatic Support Services（共同代表）                |
| 2022 年 4 月 - 現在         | 一般社団法人 社会問題研究会（上席研究員）                            |
| 2022 年 4 月 - 現在         | 一般財団法人 日本安全保障フォーラム（顧問）                           |

主な和文著書（一部）

『尖閣問題の起源』2015 年、『オキナワ論』2016 年、『だれが沖縄を殺すのか』2016 年、  
『次の大震災に備えるために』2016 年、『トモダチ作戦』2017 年、『人口減少と自衛隊』2019 年、  
『教育不況からの脱出』2020 年、『地方創生と日本の再生』2023 年 他多数



# 合同特別講演

Month.

2024 年 2 月

Photo.

Title.

世界経済の中期展望  
～ポストコロナと万博後を見据えて

Company.

株式会社日本総合研究所  
調査部 上席主任研究員

Name.

石川 智久 氏



Profile.

東京大学経済学部卒業

1997 年 4 月 株式会社住友銀行入行後、株式会社日本総合研究所 調査部、  
公益社団法人日本経済研究センター出向  
株式会社三井住友銀行経営企画部金融調査室を経て、

2014 年 4 月 株式会社三井住友銀行経営企画部金融調査室（大阪）次長に就任

2017 年 7 月 株式会社日本総合研究所 調査部 関西経済研究センター長に就任

2019 年 7 月 株式会社日本総合研究所 調査部 マクロ経済研究センター所長に就任

資格

日本証券アナリスト協会検定会員（CMA）

所属学会

日本経済学会、日本ファイナンス学会

研究・専門分野

- ・ マクロ経済
- ・ 関西景気動向
- ・ 関西経済の構造分析



## 受講者の声

今回の受講を通じ物事の本質を掴むことが重要であると感じました。  
西先生の実体験を通じ、楽しく受講することが出来ました。  
情報化社会の中で、ネット・テレビ等から得られる情報を正確に受け止めることが必要と感じました。



リアル会場にて参加させていただきましたが、リモートの方々のご意見も聞き取りやすく、よい研修であったと感じました。



コロナウイルス収束後の取り組みは予断を許さない状況ではあるが、コロナウイルス収束後は、Kokorozasi Schoolで習得した知見と、人脈を活かし、関西経済の発展につながるプロジェクトを、今回の研修を受講した皆様と一緒に実現していきたいと考えている。



新型コロナウイルス対策として、リアルの研修現場では、アクリル板を前と横に設置した上、マイク消毒を徹底して実施し、リモートでの参加者にはプロカメラマンと音響スタッフが現場をつなぎ、一体感ある研修を実現致しました。

「既存の製品やソリューションを改良する漸進的イノベーション」から「新しく市場に対する破壊力を持った製品を投入する革新的イノベーション」へ。

Society5.0に向けて、上記のような人財を育成していく教育プロジェクトを立ち上げて取り組むことも必要である。

次のパラダイム、アフターコロナはどんな時代になるのか？未来を見通すことはできないが、1つ確実なのは、住職近接の時代が100年ぶりにやってくるということ。

今後は、郊外で暮らし、チャットやテレビ電話、会議システムなどを使い、郊外で働いたまに都心の本社に出勤するというようなライフスタイルが主流になるであろう。加えて、高齢化により、人々の日常の移動距離は劇的に縮まる事が予想される。

それに伴ない、当然に商業施設の比重も、都心から郊外に軸足を移すだろう。梅田の商業の規模も一気に低下すると思われる。



リアルでの研修参加を選択した。WEB出席の方とのコミュニケーションも不都合なく行われており、チャット機能を用いるなど新しい研修の形として良いと感じた。個人的には、研修会のナマの空気を味わいたいので、次回以降もリアルでの研修参加を希望いたします。

すべての講師が、仕事を進めていくうえで重要となるのは「パートナー」であると言われていました。ある講師は「仕事を幅広く成果につなげていくためには、人脈の構築が重要」や「仕事はパートナーと共に進めること」といったコメントが何度もありました。

このことから仕事を成果につなげていくためには、メンバーと共に進むだけでなく、幅広い人脈を駆使しなければよりよいものにならないということを理解しました。

今後は、仕事は一人でするものではないということを常に念頭に置き、メンバーと共に切磋琢磨するだけでなく、人脈の構築にも力を注ぎます。



人間は過去の経験・文化・置かれている状況・環境などに基づいて無意識に情報の条件付けや限定化を行うこと（ヒューリスティック）の結果、バイアスがかかることに十分留意する。

その上で、組織を構成する際の多様性の確保、集団内の反対・少数意見の尊重、外部グループとの積極的な交流等を通して、意思決定における客観性・合理性を担保するよう心掛けたい。

私たちはあえて「自分の脳を裏切る」ような思考を積み重ねていかないと新しいイノベーションは生み出せないのではないかと思います。

どの講師も考え方として同じだったのは、「社会起点に立つて行動しなければならない」ということでした。

これからは、ものごとに着手する際は「世の中の役に立つからやる」という考え方に則しているか、自己起点となっていないかについてよく考えたうえで行動に移していきます。

今回の研修において、外国人から見た日本という点で話を聞いたことで大きな印象を植えつけて頂いた内容であった。

特に若い年代での教育という点については、参加者みんなが関心を持った内容であった気がする。

「起業家の精神は、幼いうちから長年かけて育てる」

「日本に文化を紹介すると外国人は喜ぶ」

「日本に貢献したい人が多い」等、私の見解での日本文化に対してイノベーションが起こっていくような感じを受けた。



環境として重要なことは、人材を常に交流させ続けることです。

日々、仲間から刺激を受け、新しい考えかたや経験に触れる。そうすることで、意識を高く持っている人間同士で閃きあうことができるのだと考えます。

今後、脅威となりうることとして、カーボンニュートラルであろう。2050 年までに温室効果ガスの全体の排出量をゼロにするという目標を達成するための技術開発が必要である。この技術開発が遅れると、市場から淘汰されることになり脅威となりうる。ただ逆に考えるとこれはチャンスにもなり得る。よって、他社より先んじて技術開発できれば、市場の確保を優位に進めることができる。



今後、世の中の関心が「企業がどういう価値を持っているか」により向いていくこと、また、顧客からも従業員からも「選ばれる企業」である続けるためには、企業が Wellbeing、すなわち「企業活動が、従業員、顧客、社会のためになること」という社会的な姿勢が重要である、と改めて理解した。

日本の観光分野は他国と比較しても長期に渡る旅行者受け入れ停止に伴う苦しい時期が続いた一方、今後のチャンスは大きく膨らんでいる（ピンチをチャンスに転換でき得る）のではないだろうか。加えて、2025 年には大阪・関西万博を控えており、そこに向けて現状の高い期待感をより一層拡大していくような取り組みと世界への発信が今まさに重要な時期と考える。

## 募集概要

### お申し込みについて

- 定員** 20名程度
- 申込〆切** 2023年4月28日（金）
- 対象** 現課長職以上  
将来、役員を目指す方 志が高い方
- 費用** 各企業につき  
1名 : 88万円  
2名 : 165万円  
※女性を含む場合は154万円  
3名～ : 1名追加につき77万円  
(すべて税込価格)

### お問合せ先

MAIL : kokorozasi@peach-corporation.co.jp  
TEL : 06-6448-3666

### 会場について

ダイビル本館 4階 会議室  
大阪府大阪市北区中之島3-6-32

アクセス  
京阪中之島線「渡辺橋」駅下車 徒歩1分  
地下鉄四つ橋線「肥後橋」駅下車 徒歩6分



※ リモートの場合  
ビデオ通話アプリ Zoom を使用





2023

**Address**

〒530-6127  
Nakanoshima Dai Building 27F,  
3-3-23 Nakanoshima, Kita-ku, Osaka

**Tel**

06-6448-3666

**Fax**

06-6448-3667

**E-mail**

kokorozasi@peach-corporation.co.jp

**URL**

<https://www.peach-corporation.co.jp/>

